

<p style="text-align: center;">農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定による農地転用届出書</p> <p>下記のとおり農地を転用したいので、農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定により届け出ます。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 届出者（氏名）（全部事項証明書上の所有者）</p> <p style="text-align: center;">新潟市農業委員会会長 様</p>	<p>農業委員会受付</p> <hr/> <p>年 月 日</p> <hr/> <p>整理番号</p>
---	---

記

1. 届出者の氏名等

氏 名	年 齢	住 所
<p>現地の状態を記入する。作物を作っていない休耕状態の場合は、休耕田・休耕畑と記入する。</p>		

2. 届け出ようとする土地の所在等

所在：新潟市 区				地 目		土地所有者		耕 作 者	
大 字	字	地 番	登記簿	現 況	面 積 (m ²)	氏 名	住 所	氏 名	住 所
全部事項証明書どおり記入する。								<p>申請地の耕作者を記入する。 * 休耕の時は「－」と表示 * 申請地を耕作目的で貸している場合は、別に解約手続きが必要(法第 18 条の解約)</p>	
計		田			m ²	畑		m ²	計

現況地目で集計する。

3. 転用目的

(例)
個人住宅建築敷地・共同住宅建築敷地・事務所建築敷地・露天資材置場敷地・露天駐車場敷地等

第 号

上記の届出についてはこれを受理し、年 月 日にその効力が生じたので、農地法施行令第 3 条第 2 項の規定により通知する。

年 月 日

新潟市農業委員会会長

4. 転用計画	転用事由	「3」と同じものを記入。			予定年月日を記入 *工事着工は交付日以降となる。
	転用の時期	工事着工時期	年	月	
		工事完工時期	年	月	日
	転用の目的に係る事業又は施設の概要	施設名	棟数	面積 (㎡)	
5. 転用することによって生ずる附近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要	転用に際して行う被害防除施設の概要を具体的に記入してください。 (例) 「転用に際しては、土留等を行い(又はフェンス等を設置し)、隣接農地には被害を与えません。」 「周囲は宅地化されており、隣接農地はありません。」等				

全部事項証明書の所有者住所と「1」及び「2」の所有者住所が相違している場合は、住居表示証明書、戸籍附票等住所のつながりを証するものが必要となります。

添付書類…各1部ずつ

- (1) 土地の位置を示す地図 (市街化区域であることが確認出来る図面) …住宅明細図可
- (2) 土地の全部事項証明書 (登記簿謄本)
- (3) 届出に係る農地が賃貸借の目的となっている場合には、その賃貸借につき法第18条の許可があったことを証する書面…「2」の土地所有者と耕作者が違う場合に必要となります。

記載注意

- (1) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載する。
- (2) 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入する。

(例) 個人住宅・共同住宅・
店舗・倉庫 等

* 同時申請地、交換する土地等がある場合はそれを記入してください。
(例) 同時利用地 新潟市〇〇〇丁目〇〇番〇〇号 宅地〇〇㎡

* 土地区画整理事業地の場合は、仮換地指定通知書の写し及び区画整理組合の同意書を添付してください。